

キックオフ

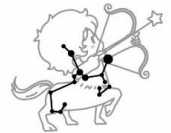


明日は車いすバスケット体験

足が不自由になり車いすに乗ることになった場合、もうその人はスポーツができないのでしょうか？ いや、違います！ 障がいがあっても、さまざまな努力と工夫によっていろいろな活動を行うことができます。その一つが車いすバスケットなのです。

明日の体験では、車いすやバスケットのルールの中にどんな工夫がされているのか？というところに注目してみるのも勉強になると思います。いい体験にしてくださいね。

しわす
師走



12月

いて座

発行日：12月13日

発行者：1年生学年主任 塚

目的

- ① 相手の立場に立って思いやる気持ちを持つ
- ② 車いすの体験をすることで、車いすに乗る人の気持ちを知る
- ③ 何事にも挑戦することの大切さを知る

行程

- 8：30 朝学活のときに、終学活もしてしまう
11：25 3限目（2学期の反省）終了後体操服に着替える
11：35 体操服で4限目（国語）を受ける
12：20 給食（きのこのドリア・トマトスープ・りんご）
12：50 給食終了→昼休みはなし、トイレ休憩のみ、帰る準備をして荷物を持って体育館へ
13：00 体育館で整列、あいさつ、競技紹介



- 13：20 車いすバスケット体験

基本操作・鬼ごっこ・ドリブル練習
日常用車いすとの違いを知ろう！

- 13：50 シュート練習

5班に分かれてシュート練習
＊裏面の班を覚えておくこと



- 14：05 ミニゲーム（4試合）

1試合目 1年1班 vs 1年2班
2試合目 2年 vs 2年
3試合目 1年3班 vs 1年4班 ＊班を覚えておく
4試合目 2年 vs 2年

- 14：35 あいさつ

- 14：50 終了→下校 or 部活動 ＊体育館シューズは調理室前ロッカーに置いて帰る